



富山市立速星小学校

学校だより

令和7年4月15日発行



E-mail hayahoshisho@city.toyama.lg.jp

自ら考え、行動しよう 仲間と一緒に楽しもう

校長 新井 啓之



【グラウンドの桜越しの教室棟】

グラウンドの桜の花が満開に咲き誇った4月8日、令和7年度第1学期の学校生活がスタートしました。

また、4月9日の入学式には、新たに91名の新入生を迎えました。盛大な拍手の中、入場した新1年生。呼名に対して、ドキドキした表情で返事をしている姿が初々しく、この子供たちのことをしっかりと見守っていかなければならないと改めて思いました。

始業式、入学式それぞれで伝えたことですが、今年度の教育活動のスローガン

を「自ら考え、行動しよう 仲間と一緒に楽しもう」としました。情報過多の現代社会、個々の情報の真偽が曖昧で判断が難しい場面が多々あります。そんな時代だからこそ、自分で判断し行動する主体性を育てることや、互いにコミュニケーションを取って協働的に連携する力を育成することは大切であると考えます。

このスローガンについて子供たちに分かりやすく伝えるにはどうしたものかと考え、思いついたのが、現在NHKで放送されている「連続テレビ小説『あんぱん』」でした。ドラマのモデルであるやなせたかしさんの描く「アンパンマン」は、自らパトロールに出て、困っている人を助けたり、腹が減っている人がいたら自分の顔を差し出したりする心優しいヒーローです。また、そのアンパンマンの周りには、ジャムおじさんやバタコさんのような笑顔があふれる仲間たちが集い、協力し合う姿がたくさん描かれています。

始業式では、そんなアンパンマンを引き合いに出して、「自ら考え行動するとは、自分勝手な考えではなく、周りの人にとって、いいなと思うことを考えて、アンパンマンのように取り組み続けることです。そして、みんなで協力し合って一緒に取り組むことを楽しく感じることがすばらしいのです。周りの人のことを考えながら、自分から進んで行動し、みんなで一緒に楽しく過ごせる学校を作りましょう。」と伝えました。

今年度は、子供たちのどんなやる気を感じることができでしょうか、どんなやさしさに触れることができでしょうか、そして、どんながんばりにエールを送ることができでしょうか。とても楽しみにしています。明るいきさつを交わし合い、人にやさしい言葉を伝え合う、そんな居心地の良い学校、明日も来なくなる学校となるよう努めていきたいと思います。地域の皆様には、これまで同様、速星小学校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただきますよう、何卒よろしくお願いいたします。